



歩いて楽しい石崎川プロムナード(右)と歴史を感じさせる掃部山公園の水場(下)。涼とつるおいを与えてくれる野毛山公園の噴水(左)



水

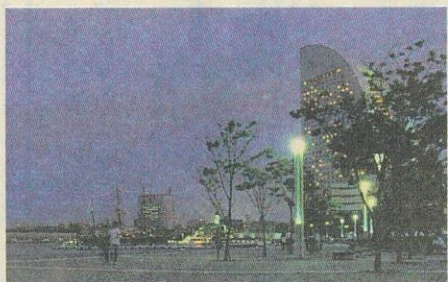
噴水(野毛山公園)
水が恋しい季節。噴水に涼を求めて、散歩途中の家族連れなどが立ち寄りついでにきま。吹き上げる水しぶきはとても涼し気。道の向い側からは、老人福祉センターと中央図書館建設のつち音が聞こえてきます。

水場(掃部山公園銅像の横)
明治四十二年(一九〇九年)井伊大



老の銅像が建てられた際、その石の井伊直安が建てたもので、歴史を感じさせる水場です。小鳥たちが集まってくるのを見かけられます。川辺(石崎川プロムナード)午前中の早い時間、川辺を歩くのは気持ちの良いものです。柳や絵タイルを楽しみながら歩くと水面に魚の小さな群れを見つけることもあり。また夕涼みも格別です。

西平沼橋わきでは歩道橋の建設が進められています。



夕方臨港パーク。涼を求めて、若者のグループや家族連れが集まってきました

静かに)

音

波の音(臨港パーク)
ここでは日が沈んでからの海をお勧めします。港の夜景、潮風を楽しみながら聞く波の音は、涼さを増してくれるでしょう。

木立のざわめき・水の音(駒ヶ嶽不動)

区の北の地域には、自然のままの緑が残っており、風が吹く木立のざわめきがさわやかな気分させてくれます。また浅間台の駒ヶ嶽不動では、山の斜面からしみ出る水の音に出会えます。近くの人が昔は豊富な水量だったよ」と話してくれました。(個人のお宅の近くの見学は静かに)

虫の音

虫たちの合奏は涼しさを運ぶ音の代表。今年もこの虫の音を楽しむ「西区虫の音を聞く会」が開かれます／詳細は七面に

あなたとはどんな「水」や「音」で夏を楽しみますか。すてきな「水」や「音」があったら教えてください。

涼を呼ぶ、水と音

夏を楽しく過ごしたい

小暑、梅雨明け、大暑。いよいよ夏本番です。

今年は冷房機器に頼らず、夏を楽しんでみませんか。今月は涼を呼ぶ「水」と「音」を集めてみました。



そよ風が吹く木立のざわめきは安らぎも感じさせてくれる。右は昨年の「虫の音を聞く会」